

AGENDA

淡路夢舞台国際会議場ニューズレター

2012

秋 号

VOL.46

平成24年8月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話(0799)74-1020
FAX(0799)74-1021
<http://www.yumebutai.org>



食欲の秋
芸術の秋
スポーツの秋

豊かな環境の
淡路夢舞台
国際会議場で
実りある会議を

写真上：高原に咲くコスモス
(あわじ花さじき)

写真下：真っ赤に色づく紅葉

2012年9月～2013年3月開催予定の主な会議一覧	
会 議 名	主なお問い合わせ先
9月	
第7回日独血管外科学会	同実行委員会
第7回看護診断セミナー	関西看護医療大学
第11回あわじしま感染症・免疫フォーラム	大阪大学微生物病研究所実行委員会
The 13th Annual Symposium Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging	JSAWI事務局
第50回作業療法全国研修会	社団法人日本作業療法士協会
10月	
Kyoto University Global COE "Center for Frontier Medicine" International Symposium/Retreat2012	京都大学医学研究科
第69回日本財政学会	日本財政学会
11月	
奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科博士論文中間審査会	奈良先端科学技術大学院大学
Japan-France Joint Seminar 2012 Physics and Control of Clustering Solids	大阪大学産業科学研究所
The 14th International Conference on Precision Engineering (ICPE2012)	同実行委員会
京都大学G-COE「セミナー道場」	京都大学大学院工学研究科
第8回国際3Rシンポジウム	同実行委員会
12月	
第12回日本広東経済促進会	日本広東経済促進会事務局
第10回ナノ分子エレクトロニクス国際会議 (ICNME2012)	同組織委員会
第29回染色体ワークショップ	同実行委員会
GCOE最終報告会	大阪大学
1月	
日本税法学会関西地区研究会「還暦記念研究会及び祝賀会」(仮称)	日本税法学会
2月	
2013年電池製造技術分科会	電池製造技術分科会
3月	
第8回看護診断セミナー	関西看護医療大学

※上記は都合によりキャンセル・変更される場合があります。

第7回日独血管外科学会

6-8 Sep. 2012

第7回日独血管外科学会を淡路夢舞台国際会議場で開催させていただくに当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

日独血管外科学会は、日本とドイツの血管外科医の交流を深めるために14年前に設立され、第1回は阪神淡路大震災後の復興中の神戸市で、神戸大学第二外科岡田昌義教授を会長として開催されました。その後2年毎に日本とドイツで交互に行われ、一昨年はドイツのライプチヒで開催されました。日本とドイツの医学交流の歴史は古く、ライプチヒには軍医時代に留学していた森鷗外が通ったレストランが現在も営業を続けており、学会の際のディナーパーティの会場にもなりました。

今回は今年の9月、東日本大震災後約1年半の時期に、第1回の会場である神戸に近い淡路で、見事に復興した震災の被災地を見ていただき、東北地方の今後の復興に思いを寄せていただきたいと考え、会場を選挙いたしました。

夢舞台国際会議場は、関西国際空港からの交通の便もよく、ドイツから来ていただきやすいこと、美しい瀬戸内海と大阪湾に面して風光明媚なこと、そしてウェスティンホテル淡路という素晴らしい宿泊施設に隣接しているところが大きな魅力で、ドイツから来ていただく血管外科医の皆様にもきっと喜んでいただけていると思います。私の妻の実家が兵庫県で、淡路にはしばしば足を運んでおり、いつかここで学会を開催したいと思っていましたので、思いがけないました。ドイツの皆さんはサッカーが大好きなので、ウェスティンのベッカムのTシャツにも喜んでもらえるのではないかと思います。

爽りある会にしたいと思っていますので、よろしく願いいたします。



第7回日独血管外科学会会長
弘前大学大学院
胸部心臓血管外科教授

福田 幾夫

開催に寄せて

第8回国際3Rシンポジウム

共催：国立遺伝学研究所・2012国際シンポジウム

25-28 Nov. 2012



神戸大学自然科学系
先端融合研究環バイオ
シグナル研究センター
教授

菅澤 薫

本国際シンポジウムは、生物の遺伝情報の維持と多様化を担う「3R」、すなわちDNAの複製 (Replication)、組換え (Recombination)、修復 (Repair) を基軸として、関連分野を含めた分子機構と生物学的意義の理解を目的にほぼ隔年で開催されてきました。1997年の第1回開催以来、今回で8回目を数えますが、淡路夢舞台国際会議場での開催は第4回、第5回に次いで3回目となります。

「3R」は分子生物学の黎明期よりわが国の研究者が世界をリードする研究成果を数多く発信してきた分野ですが、特に最近では染色体ダイナミクス、細胞周期・チェックポイント、転写・エピゲノム制御などとの密接な協調関係、さらには癌、神経疾患、老化を含む幅広い疾患との関連が明らかになってきました。このような状況を踏まえて、今回は "Molecular pathology of 3R" をサブテーマとして掲げ、国立遺伝学研究所のご協力を得て開催する運びとなりました。

「3R」とその関連分野から第一線で活躍する外国人研究者を20名程度お招きしますが、国内外の一般参加者を交えて活発な議論と情報交換が展開されることを期待しております。

10th International Conference on Nano-Molecular Electronics (ICNME2012)

11-14 Dec. 2012

10th International Conference on Nano-Molecular Electronics (ICNME 2012)は12月12～14日の3日間淡路夢舞台国際会議場で開催されます。本国際会議は有機材料と分子エレクトロニクス研究の発展に1994年から貢献してきましたが、記念の開催となる第10回会議を夢舞台国際会議場で開催することとなりました。

本会議の主たる目的は、学際的領域である有機材料・分子エレクトロニクス分野に携わる研究者が最新の研究成果について討論する機会を提供することです。電子・光学特性と有機材料の機能に焦点をあて、物理、化学、光学、生物工学、工学といった多種多様な分野の研究者が基礎から実用的応用研究まで議論します。プログラムは日本及び海外の大学、公的研究機関、民間企業からの発表が150件ほど見込まれています。ナノフォトニクス、ナノ界面作製・特性評価、ナノ電子デバイス、バイオミメティックセンサーとシステムなどの話題を取り上げ、科学と技術の両面から有機分子、ポリマー・バイオ関連材料を使用したエレクトロニクスの最新の進展について集中的に議論します。

全ての参加者が発表と活発な討論によって自身の研究が発展すること、また交流を深めることで新たな共同研究など研究分野の発展に寄与することを期待しています。



ICNME2012組織委員長
東京工業大学大学院
理工学研究科
教授

岩本 光正

開催を終えて

The 7th Global FPD Partners Conference (GFPC)

15-17 April. 2012



SEMIジャパン 代表

中川 洋一

SEMI (セミ) は、世界のFPD (フラットパネルディスプレイ) ビジネス業界のエグゼクティブが一堂に会する第7回GFPC (国際フラットパネルディスプレイ・パートナーズ・カンファレンス) を4月15日から3日間、淡路夢舞台で開催しました。日本を代表するFPDメーカーであるシャープ、ジャパン・ディスプレイ (ソニー、東芝、日立3社のFPD部門が統合して今年4月に誕生)、また韓国からはサムスン、台湾からAUO、中国からBOEと世界のトップ企業から、それぞれの最高経営幹部層の方々に貴重な講演を頂戴し、参加いただいた約100名の世界のエグゼクティブの方々に、大変ご好評いただきました。

SEMIは、世界のマイクロエレクトロニクス産業サプライチェーンを包含する国際工業会で、米国 (本部)、日本の他に、欧州、中国、台湾、韓国、シンガポール、インドの各地に活動拠点を置き、その会員企業・団体は、世界で



2千近くにも及びます。会員ビジネスの一層の発展に寄与するため、国際工業会というユニークな性格を活かしながら有益なサービスを提供し続けます。

茶室利用のご案内



お茶会だけではなく 様々な用途にお使いいただけます

国際会議場4階にある、いぶし銀の瓦屋根に囲まれた円形の中庭を経て、池の上に浮かぶ回廊を抜けると、水天閣 (茶室A)・貝翠庵 (茶室B) が見えてまいります。緑に囲まれた茶室は、日本の伝統建築に現代らしさを加えたモダンな和風空間となっております。

伝統と現代が調和する茶室で有意義なひと時をお過ごしください。



3月～6月に 開催された 主な会議

LIBRARY



新学術領域研究 ゲノム複製・修復・転写の
カップリングと普遍的なマクロチン構造変換機構
第3回領域会議 (5月)



The 11th Japan-Korea Congress of
Plastic and Reconstructive Surgery (5月)



第51回日本公衆衛生学会近畿地方会
(5月)



第10回幹細胞シンポジウム (5月)



International Conference of Natural
Products Biosynthesis (ICNPB) (6月)



JSTさがけ「脳情報の解読と制御」
第8回領域会議 (6月)



例えば・・・

- ❖お茶会 (茶道具は無料でお貸しします)
- ❖少人数でのご会食
- ❖茶室周辺を使っでのカクテルパーティー
- ❖結納式
- ❖日本舞踊やお琴の発表会
- ❖囲碁・将棋・句会
- ❖美術館 (画廊)

など、自由自在にお使いいただけます



奇跡の星の植物館

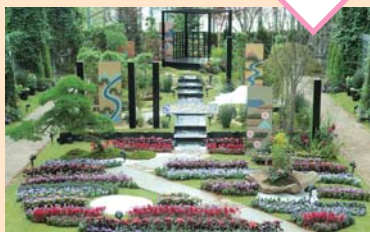
あわじガーデンルネサンス 2012

空宙百華園

9|29(土)
11|11(日)

花をめ、酒をかし、食し、歌い、踊る—日本の花文化は日本の様々な伝統文化・工芸、食文化を生み出してきました。

奇跡の星の植物館では日本の伝統文化をガーデニングで継承するガーデンルネサンスを2010年より本格的に開催してきました。花と緑のコンベンション拠点を目指す夢舞台ミュージアムパークとして、今年からは夢舞台全体でこのガーデンルネサンスを展開します！



今回のガーデンルネサンス2012は「クールジャパンひょうご—日本の花文化」「夢コレクション2012—空宙百華園Ⅱ」、そして地域文化、伝統産業、食文化が息づく花と緑のまちをつなぐ「花と緑の公園島・あわじアルチザンオープンガーデン」を開催します。

奇跡の星の植物館で開催する「クールジャパンひょうご」では、ありとあらゆる和風の壁面緑化をモダンな和の庭でお楽しみいただけます。

屋外では日本ハンギングバスケット協会共催の「ハンギング・コンテナガーデンコンテスト」や企業参加の「グリーンウォール2012コンテスト」も開催します。

そのほか、音楽イベントをはじめ鬼瓦づくり体験や瓦グッズの販売が行われるアルチザンバザール・ワークショップ、淡路の味覚が楽しめるあわじカフェなどもお楽しみいただけます！

この秋は、花と緑のコンベンション、ガーデンツーリズム拠点をめざす淡路夢舞台ミュージアムパークの特別展「あわじガーデンルネサンス2012夢コレクション」へぜひお越しください！

メイン会場：〒656-2306 淡路市夢舞台4
兵庫県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」
入館料：大人1200円(960円)、65歳以上600円(480円)、
高校生600円(480円)※中学生以下無料
65歳以上の方は生年月日が分かるものをご用意ください。
カッホは前売り券・団体20名以上の料金です。

淡路島国営明石海峡公園

秋のカーニバル

9|15(土)
11|4(日)

国営明石海峡公園では、コスモスやダリアなどの秋の花々が咲く9月15日(土)から11月4日(日)の期間、「秋のカーニバル」を開催します。花や緑に親しむイベントや秋らしいスポーツ系イベントなど、家族で楽しめるイベントが盛りだくさん。

また、9月17日はシルバー料金が無料に、10月7日は秋の都市緑化月間のため入園料が無料になります。※両日とも駐車料金は必要です。



地元のお役に立ちます！

地震、津波に備え 淡路市と協定

もしもの時...

当会議場が 市の災害対策本部として 活用されます

地元淡路市からの申し入れを受け、淡路市と淡路夢舞台国際会議場は、大規模災害で市庁舎や市の防災センターが使用できなくなった場合に、当会議場の一部を市の災害対策本部として利用する協定を結びました。

淡路市災害対策本部設置に係る
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場の
使用に関する協定締結式



淡路市 門市長(左)と当会議場 高野館長(右)

淡路島の密かな名産品 知る人ぞ知るウニ



淡路島は遙か昔、古代から平安時代にかけて朝廷に海産物を中心とした食材を献上していた、御食国(みけつくに)でした。現在でも天然の良港が多く、豊富な海産物を関西一円に供給しています。

淡路島の夏の海産物といえばハモをあげる方が多いと思いますが、密かに人気となっているものがもう一つあります。それは、夏の美味しい珍味ウニです。

ウニの種類と旬

淡路島近海で獲れるウニには、ムラサキウニ、パフンウニ、アカウニの3種類があります。淡路島産で有名なのは、ムラサキウニとアカウニです。

ムラサキウニとアカウニはそれぞれ旬が違います。ムラサキウニは、冬から春にかけて旬を迎えます。アカウニは、初夏から秋にかけて旬となります。今は丁度アカウニが美味しい季節です。

漁の特徴と限られた流通

淡路島のアカウニ漁は、自然保護の観点からエアポンペの使用が禁止されているため、素潜り漁によって漁獲されます。天候によっては漁ができない時期もあり、水揚げがとても不安定です。

流通経路も限られ、漁師が料亭などと直接取引をしたり、産地直送販売をするため、市場に出回することはあまりありません。それ故、とても貴重なものとなっており、幻のウニとも言われています。

素手で傷つけないように丁寧に獲られたウニは、大変活きがよく新鮮です。加工にミョウバンを一切使用していないので日持ちはしますが、ウニ本来の香りや甘みを味わうことができます。

淡路島を訪れた際には、ピンと振り返った濃厚な味わいのウニを是非一度ご賞味下さい。

あ と が き

厳しかった夏の日差しも、秋風とともに和らいできました。いよいよ「芸術の秋」到来です。皆様はこの秋、どのような芸術を楽しめますか？

淡路島では今年も多彩なコンサートが開催されます。9月1日・2日には今年で4回目となるライブステージ「FREEDOM」が淡路島国営明石海峡公園で行われ、淡路ハイウェイオアシスでは9月9日にクラシックコンサート、10月14日にジャズコンサートが行われます。

普段はポップスしか聴かない私も、今年は様々な音楽を通して感動の秋を味わいたいと思っています。(向原)